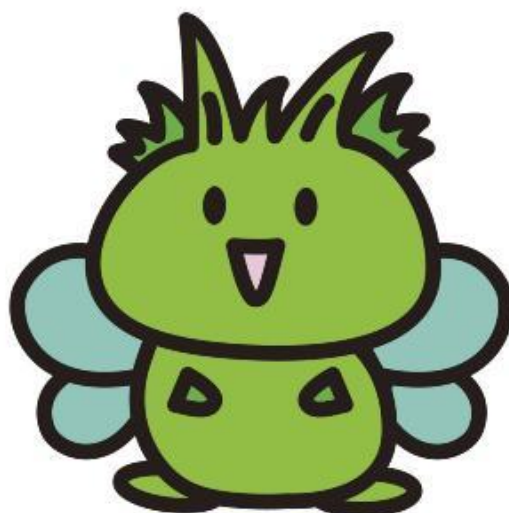




人と人 人とみどりが響きあい  
笑顔あふれる 東村山

# 平成28年度版実施計画の 主な取り組み



東村山市公式キャラクター  
『ひがっしー』

**東 村 山 市**  
**平 成 2 8 年 3 月**

## 東村山市の目指すべきまちの姿（将来都市像）

# 人と人 人とみどりが響きあい 笑顔あふれる 東村山

### ～実施計画とは～

- ◆実施計画は、第4次総合計画の基本計画を計画的に進めるための個別具体の事業内容と年次計画を定めた、毎年度の予算編成の指針となるもの
- ◆計画期間は3年間
- ◆社会経済情勢の変化や事業進捗に臨機応変に対応し、計画と実態が大きく乖離することを防止するため、毎年度修正や補完を行う「毎年度ローリング方式」により作成

## 平成28年度版実施計画のあらまし

### 平成28年度版実施計画では…

「まちの価値の向上」、「ひとの活力の向上」、「くらしの質の向上」の3つの視点から、第4次総合計画後期基本計画（平成28年度～32年度）に掲げる6つの重点課題（都市基盤整備、産業振興、子育て支援、高齢者福祉、安全・安心、自然環境）を中心に、事業の選択を行った結果・・・

## 85事業を採択いたしました

※「\*」のついた事業は、レベルアップを図る事業です。

※本誌に掲載する予算額については、事業実施にあたり、必要となる費用の合計額を記載しています。

なお、レベルアップを図る事業については、そのレベルアップに要する費用のみを記載しています。

## 基本目標 1

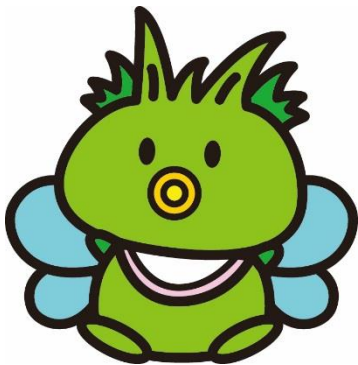
# みんなで支え助け合う、 健やかにいきいきと暮らせるまち

東村山市に暮らす一人ひとりが年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、住み慣れた地域の中で一生を通して健やかにいきいきと暮らすことができるようにするため、ライフステージに応じた支援や、お互いに支え合い助け合える地域づくりを進めます。

安心して子どもを産み、楽しんで子育てができる健全な育児環境を充実させ、未来の担い手である子どもたちの笑顔を育むまちづくりを進めます。

### ●ゆりかご・ひがしむらやま事業

予算額： 17,765千円



妊娠期から子育て期にわたる、母子保健や育児に関する様々な悩み等に対応するため、保健師や助産師などの専門職を増員し、相談支援の充実を図ります。特に妊娠期への支援を強化するため、母子健康手帳交付時の面接等の機会に、直接「育児パッケージ（子育て用品等）」を配付し、妊産婦等の状況を早期に把握するとともに、継続的な支援につなげ、子育て世代を妊娠・出産期から支えていきます。

### ●私立幼稚園預かり保育補助事業

予算額： 3,000千円

幼稚園の預かり保育の充実を図るために、私立幼稚園への補助金を創設します。長時間の預かり保育や、長期休暇中の預かり保育を充実させることで、共働き世帯でも幼稚園を選ぶことのできる環境の整備を進めます。

## ●公立保育所の民間移管による保育所整備事業

予算額：310,182千円

市立第二保育園及び市立第六保育園の民間移管を進めます。平成28年度は、市立第二保育園移管後の新設園の建設予定地となる国有地を取得するとともに、2園の移管先事業者を選定するための会議を、対象園の保護者と共に進めていきます。

## ●妊婦健康診査の充実\*

予算額：11,225千円

## ●妊婦歯科健康診査の個別化

予算額：2,373千円



母子の健康を守るため、各種妊婦健康診査の充実を図ります。今まで、35歳以上のみを対象としていた超音波検査の年齢制限の撤廃をするとともに、新たにHIV抗体検査、子宮頸がん検診への助成を行います。また、集団形式で行っていた妊婦歯科健康診査を個別化し、市内の歯科診療機関で受けられるようにすることで、就労を続ける妊婦でも受診しやすい環境を整えます。

## ●障害者就労支援事業\*

予算額：6,774千円

障害者が離職することなく安定した一般就労を持続できるよう、職場定着支援を強化するとともに、制度改正や、発達障害者の就労ニーズに今後対応していくため、東村山市障害者就労支援室の体制の充実を図ります。

## ●生活困窮者及び被保護者就労支援事業\*

予算額： 19,700千円

生活困窮者及び生活保護被保護者の就労率の向上を図るため、就労に向けた準備や開拓を行った企業への紹介・あっせん、定着・離職防止に対する支援を行います。

## ●地域密着型サービス施設整備事業

予算額：106,767千円

高齢者が住み慣れた地域で生活するためのサービスである地域密着型サービス事業所を、高齢者数が5圏域のなかで最も多い中部圏域（本町・久米川町・恩多町）に整備します。

## ●胃がんハイリスク検査事業

予算額： 3,949千円

血液検査により、胃の萎縮や「ヘリコバクター・ピロリ菌」の感染状況を確認し、将来の胃がん発生リスクの評価をしていくことで、胃がんの予防や早期発見、早期治療を図ることを目的として、胃がんハイリスク検査を実施します。



## 基本目標2

# みんなが楽しく学び、

# 豊かな心を育むまち

次代を担う子どもたちの豊かな成長を願い、一人ひとりの個性と笑顔が輝く教育を充実させます。さらに、子どもから高齢の方まで、いつでも、どこでも、だれもが共に学ぶことを楽しみ、毎日をいきいきと暮らすことができるようにするため、生涯を通じて学習やスポーツに親しめる環境づくりを進めます。

市内に残された貴重な自然や歴史、文化を大切に守りながら、市民同士がつながり、だれもが誇りを持てるふるさと東村山を育てるまちづくりを進めます。

### ●通学路防犯カメラ設置事業

予算額： 5,314千円

通学路上で児童・生徒が被害にあう事件・事故が、近年多数発生しています。そのため東村山市でも更なる安全性の向上のため、犯罪抑止や意識啓発等の観点から、通学路に防犯カメラを設置します。

### ●小学校特別支援教室整備事業

予算額： 10,600千円

東京都特別支援教育推進計画第三次実施計画に基づき、これまでの情緒障害等通級指導学級の指導を在籍校で受けられるように、市内小学校全校に特別支援教室を整備し、教育環境の向上を図ります。

## ●小・中学校特別教室空調設備設置事業

予算額：477,430千円

平成30年度までに、市内小・中学校の特別教室（図書室・理科室・音楽室など）に空調の設置を行い、児童生徒の教育環境の改善を図ります。小学校については、平成28年度に実施設計、平成29・30年度に設置工事を行い、中学校については、平成28年度に設置工事を行います。

## ●不登校対策事業\*

予算額：840千円

不登校及びその傾向にある児童・生徒の問題早期解決に向け、平成27年度に教育委員会にスクールソーシャルワーカーを配置しました。不登校児童・生徒に対する支援を充実させるため、スクールソーシャルワーカーの拡充を行います。

## ●中央図書館耐震改修事業

予算額：2,451千円



昭和49年に開館した中央図書館は、新耐震設計基準以前の建築物であり、平成27年度に耐震診断を実施したところ、一部において必要な耐震性能を有していなかったため、耐震補強に向けた実施設計を行います。

## ●東京オリンピック・パラリンピックに向けた啓発事業

予算額：2,500千円

平成32年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた啓発事業を行い、市民スポーツの気運醸成を図ります。平成28年度は、小学生とその保護者を対象としたスポーツイベントを開催する予定です。

## 基本目標3

# みんなでつくる安全・安心と

# うるおいを実感できるまち

市民の貴重な生命と財産を守り、だれもがより安全で安心して暮らすことができるようにするため、地域社会を構成する市民・行政・企業が一体となり、犯罪や自然災害に敢然と立ち向かえるまちづくりを進めます。

地球レベルで考え、地域レベルで行動しながら水と緑にあふれる豊かな自然を守り、共生し、地球環境に負荷の少ない、次世代に誇れる東村山らしいうるおいのあるまちづくりを進めます。

### ●北山公園生物調査・保全推進事業

予算額： 2,596千円

北山公園に生息する希少生物の生息・生育状況の把握など、生物多様性の確保に向けた取り組みを進め、自然に気軽にふれあえる環境を保全していきます。



### ●ごみ分別アプリの導入

予算額： 2,366千円

スマートフォン向けのアプリケーションを提供することで、ごみの分別方法などについて周知啓発するとともに、さらなるごみの減量化・資源化を推進していきます。



## ●本庁舎耐震補強等改修事業

予算額：603,508千円



建築後40年以上経つ市役所本庁舎について、耐震補強工事と老朽化した各種機械設備などの改修工事を進めています。

工期は平成28年度から30年度のうち25か月間を予定しています。

## ●安全・安心まちづくりの推進

予算額：2,500千円

自治会や商店街が取り組んでいる地域の見守り活動の充実を図るため、防犯カメラの整備にかかる経費の一部を支援することで、安全・安心まちづくりを推進します。



## 基本目標 4

# みんなが快適に暮らせる、 活力と魅力にあふれたまち

市民のだれもがずっと住み続けたいと思える、市外からも住んでみたい・訪れてみたいと思われるような豊かな東村山の実現のため、安全で快適な道路やよどみなく流れる交通ネットワークなど、市民生活や産業を支える都市基盤を整備していきます。

これまで地域の人々が大切に育んできたまちの魅力を引き出し、多彩な個性や資源をさらに磨き上げ、にぎわいのあるまちづくりを進めます。

### ●連続立体交差事業の推進

予算額：530,124千円



立体交差イメージ 西武拝島線 萩山駅～小川駅間

東村山駅を中心に西武鉄道新宿線、国分寺線及び西武園線の約4.5kmの区間を対象に鉄道を高架化し、道路と鉄道を連続的に立体交差化する連続立体交差事業を引き続き推進していきます。

### ●鉄道沿い道路の整備

予算額：321,102千円

東村山駅付近の連続立体交差事業とあわせて実施する、鉄道付属街路の整備に向けて引き続き用地の取得を進め、鉄道沿いの道路交通ネットワークを形成し、良好な住環境の保全や地域の利便性、防災性の向上などを目指していきます。

## ●地域公共交通事業の充実

予算額： 43,945千円

「東村山駅西口～富士見町四丁目～久米川駅南口」ルートの新規路線導入に向けて実証運行を実施します。久米川町循環では、引き続き地域組織の皆さまと検討を深め、運行改善を検討していきます。あわせて、市内の公共交通機関の路線網等を網羅した「公共交通マップ」を作成していきます。

## ●農産物ブランド化推進事業

予算額： 500千円

東村山市を代表するブランド果樹である多摩湖梨について、市内果樹園の梨の老木化が進んでおり、ジョイント仕立て栽培による更新を行うための苗木の購入に対して、補助を行います。あわせて新たな東村山のブランドになる可能性のある果樹などに対しても苗木購入の補助を行うことで、新たなブランドの育成を図ります。

## ●創業支援事業の推進

予算額： 2,200千円

地域経済活性化のため、新たに創業を目指している方を対象としたセミナーなどの開催を行います。

## ●シティプロモーションの推進

予算額： 5,132千円

市内外の方の東村山市に対する認知やニーズ把握など各種調査、分析を行うとともに、より多くの方に東村山市の魅力に触れてもらうためのPR活動を推進します。

